



いのちとくらしをまもる
防災減災

令和2年10月6日
秋田地方気象台

令和2年10月5日から6日にかけて秋田県能代市で発生した強風被害について

～気象庁機動調査班（JMA-MOT）による現地調査の報告～

10月5日夜から6日朝にかけて、秋田県能代市で発生した強い風による被害は、気圧の谷の通過に伴う強風が一時的に強まったことによるものと推定しました。

10月5日夜から6日朝にかけて、能代市落合（のしろしおちあい）、能代市二ツ井町（のしろしふたついまち）で、看板の破損や倒木などの被害が発生しました。

突風被害の可能性があったことから、6日、秋田地方気象台は職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

○被害をもたらした現象の種類

この被害をもたらした現象は、竜巻等の突風ではなく、気圧の谷の通過に伴う強風が一時的に強まったと推定した。

（根拠）

- ・被害または痕跡、聞き取り調査から、突風の発生を示唆する情報が得られなかった。
- ・被害が発生した時間帯には、上空に寒気を伴った気圧の谷が秋田県付近を通過中であり、被害発生地域を含む広い範囲で最大瞬間風速が20m/sを超える西よりの強風が吹いていた。

* この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：秋田地方気象台 担当 戸堀、小池
電話 018-864-3955 FAX 018-824-5938